

特集 小学校からの金融教育

知るぼるとさんに学ぶ

そのまま使える！
金融教育の指導計画例(家庭科)

近年ニーズが高まってきている金融教育。「どの教科で取り入れたらよいのだろう」「指導計画はどのよう
に立てたらよいのだろう」と悩む先生もいらっしゃるのではないのでしょうか。

企画1でインタビューをした知るぼるとさんは、『金融教育プログラム』に掲載している指導計画例(低・
中・高学年)をホームページで公開しています。

今回はその中から、6学年(5学年でも扱い可)家庭科の指導計画例をご紹介します!

6学年
家庭科



買い物名人になろう

—計画的な買い物のコツを身に付ける—

(総授業時数
8時間)

題材の目標

- ・日頃の買い物の仕方を見直し、よりよい方法を考えようとする態度を身に付けることができるようにする。
- ・商品の選び方が分かり、工夫して購入することができるようにする。
- ・調理に必要な材料を考え、適切に購入することができるようにする。
- ・必要性を考え、計画的に金銭を使うことの大切さが分かるようにする。



学習の評価

- ・日頃の自分の買い物の仕方から問題を発見し、よりよい方法を見つけようとしている。(ワークシート)
- ・商品の選び方を考えながら、目的に合った適切な購入を自分なりに工夫している。(ワークシート・実践カード)
- ・調理実習に必要な材料を適切に買うことができる。(購入計画シート)
- ・金銭の大切さと計画的な買い物の必要性を理解している。(ワークシート)

教材・資料(授業で用いる教材や資料・ワークシート等)

買い物名人になろう (No.1) 6年 組 ()

【計画的な買い物】

1. 「ある日の買い物風景」の劇を見て考えましょう。
①あなたも同じような経験がありますか。
②もしあなたならどうしますか。

2. 買い物をして「失敗したな」と思うことがあったら書きましょう。

3. 今日の学習で分かったことやこれからの生活に生かしたいことを書きましょう。

買い物名人になろう (No.2) 6年 組 ()

【商品の選び方】

1. いろいろな商品の選び方を調べましょう。

2. 商品についてのマークや品質表示の意味を調べましょう。

いつも買い物に
行くときに
思うことを
ワークシートに
書いてみようかな。



出典:『金融教育プログラム』p.94

指導計画例

時数	ねらい	学習活動 学習内容	金融教育の視点	指導上の留意点	その他
1・2 本時	【計画的な買い物】 ・寸劇を通して、計画的な 買い物の大切さがわかる。	●「ある日の買い物風景」の寸劇を見て、自分の日頃の 買い物の仕方に関する問題意識をもつ。 ■よく考えずに買ってしまおうと、どんな問題が起こるだ ろう。 ■衝動買いにはどんな問題があるのだろうか。 ■必要性を考えて計画的に買うことの大切さがわかる。	◆金銭の価値認識と有効な利用 ◆主体的な判断力、行動力 ◆意思決定	★子どもの家庭環境に十分配慮する。 ★子どもの実態を把握しておく。 ★寸劇は子どもに身近な事例を取り上げ て設定する。	・ワークシート ・文具店 コーナー
3・4	【商品の選び方】 ・品質がよく、安全な物を 選び適正な価格で購入す ることができる。 ・用途を考え、比較して選 ぶことの大切さがわかる。 ・情報を集め、選択する方 法がわかる。 ・商品についてのマーク や品質表示の意味が分か り、活用できる。	●商品の適切な選び方、購入の仕方を調べて話し合い、 発表する。 ■家族へのインタビューを行い、商品の選び方をまとめ よう。 ■目的に合ったものを選んで選ぶことが大切だ。 ■価格、店などを比較して買うとよい。 ■品質表示やマークにはどんな意味があるだろうか。	◆商品の適切な選び方 ◆情報の選択 ◆意思決定	★食品など身近な商品を取り上げる。 ★日常、見聞きしていること、実際に経 験したことなどをまとめさせる。 ★商品の実物や品質表示などを使って具 体的に考えさせる。	・ワークシート (拡大品質表 示や各種 マーク)(注)
5・6	【調理の買い物】 ・野菜炒めに必要な材料を 購入する。	●目的に応じた適切な材料や分量について考え、グルー プごとに購入計画を立てる。 ■三色炒めになるように、野菜の種類を考えたい。 ■おいしい野菜を選ぶにはどうしたらいいのかな。 ■新鮮な野菜の見分け方を調べよう。	◆商品の選択・購入	★どのように選択し、購入したか振り返 らせ、次回に生かすようにする。 ★商店等にはあらかじめ協力依頼をして おく。	
※ 7・8	【調理実習】 ・野菜炒めの調理をする。				

指導上の留意点も記載されていて、
安心して授業ができそうですね。



※ 野菜炒め以外の場合は、調理実習の配当時数が2時間を上回ることがある。
(注) ワークシート No.2 所載の各種マークには、より新しいマークが発表されているものもあるが、学校や家庭の備品、家電製品等には従来のマークが表示されている可能性が高いことに配慮した。

本時の展開

本時の目標

- ・自分の日頃の買い物の仕方を見直し、問題に気付くことができるようにする。
- ・必要性を考えて計画的に買い物をすることが大切であることを理解し、実践に生かすことができるようにする。

	学習活動	学習内容 ▼予想される児童の反応例	金融教育の視点	指導上の留意点	その他
導入	●寸劇を見て状況をつかむ。	(寸劇の内容) 新しいノートが必要になり、文房具店に買い物に来たところ、店内では、今流行のキャラクター付きペンケースを安売りしている。 クラスの中でも持っている友だちが増えているペンケースである。店の人も「本日限り、半額」を強調して買わせようとしている。		★子どもの家庭環境に十分配慮する。 ★子どもの日常の買い物の仕方や金銭の 使い方について実態を把握しておく。 ★寸劇は子どもに身近な事例を取り上げ て設定する。 ★買う側だけでなく、売る側の工夫等も 浮き彫りにする。	・家庭科係の子 どもなどに事 前に簡単なメ モを渡して演 じさせてもよ い。
展開①	●自分ならどうするか考 え、劇の続きとして演じ て表す。 *売り手役の子どもは売る 側の工夫を考え、演じる。 ●演じた子どもは、なぜそ うしたのか発表する。 ●劇を見ていた子どもは友 だちの発表を聞き、多様 な考えがあることに気づ く。	▼子どもの発表例 ■「私は買いません。欲しいけれど、むだ遣いしないよ うにいつもお母さんに言われているし、叱られるから。」 ■「ぼくも買わない。他の店ではもっと安く売っている かもしれない。」 ■「まだ十分使えるペンケースを持っているので、それ を大事に使いたいから買わない。」 *売り手役「早く買わないと売り切れですよ。」 「友だちも持っているでしょう?」 ■「友だちが持っているといふ欲しくなって買ってしま うけれど、お金が足りなくなって本当に欲しい物が買 えなくなるから買いません。」	◆金銭の価値認識と有効な活用 無計画な買い物やむだづかいの実 態を見直し、計画的かつ有効に使 うことが大切であることがわかる。 金銭の大切さが分かり、よりよく 活用できるようにする。 ◆意思決定 友だちの様々な考え方を知り、自 分の考えをもつことができる。 ◆主体的判断力 どのようにすればより適切なものか、 自分なりに考えることができる。	★演技の上手下手ではないことを指導 し、多様な考えを引き出せるように する。 ★発言が少ない場合は、劇で演じるこ とに抵抗のある子どもは自分の考えを 発表するだけでもよいことにしておく。 ★発表者に質問があれば聞いてもよいこ とにしておく。	
展開②	●自分の日頃の買い方を見 直し、よりよい買い物の 仕方を話し合う。	■無計画に買って失敗したと思うことなどを話し合う。 ▼店先で見つけてほしくなり、つい買ってしまった。 ▼友だちが持っていたのでほしくなったから。 ▼宣伝につられてしまった。 ▼安いと思って買ったけれど、すぐに壊れてしまった。 ■失敗しないようにするにはどうすればいいか考え、発 表する。	◆金銭の価値認識 自分のこづかいであっても、家族 の労働の対価であり、限りがある ことを踏まえ、適切な使い方がで きるようになる。	★劇の中に表された問題点をまとめが ら、個々の実態に即して考えさせるよ うにする。 ★失敗経験のない子どもがいれば、動ま し、意欲の継続につなげる。 ★日頃の買い方等を見直し、どうすれば いいか考えさせる。 ★具体的な事例が出されない時は、事前 に保護者の思いなども録音しておい て聞かせる。	・テーブ レコーダー
まとめ	●よりよい買い物の仕方 を考え、発表する。	■買う前に本当に必要かどうか、よく考える。 ▼買わずにすませる方法を工夫する(再利用、譲り受け るなど)。 ■これまでの買い物の仕方を振り返り、これから工夫し たいことや実践したいことをワークシートにまとめる。	◆金銭の有効な活用 生活に生かす自分らしい使い方を 追求させる。	★失敗をなくするために工夫しているこ とがあれば、発表させるようにする。	・ワークシート ・実践カード

寸劇をしたり、
友達の劇を
見たりすることで、
自分の買い物の
仕方を自然に
ふりかえることが
できそうですね。



いかがでしたか? 金融教育は教科の中で身近な題材と一緒に扱うことによって、より子どもたちの理
解を深められるのではないのでしょうか。
知るぼるとさんのホームページでは、他の学年の指導計画例をはじめ、実践例も多数掲載されております。
「もっと指導計画例を知りたい!」と思った先生方はぜひご覧ください。



※本誌に掲載している、指導計画例・本時の展開は、『金融教育プログラム』5.小学校における金融教育を元に弊社で作成しています。